

千葉商科大学 プレスリリース

SDGs13「気候変動に具体的な対策を」 昔ながらの日本の節電アクションを体験 「打ち水で涼しく大作戦！」

千葉商科大学(学長:原科幸彦)では、7月15日(月・祝)～19日(金)に、節電アクション「打ち水で涼しく大作戦！」を実施します。

今年で4回目を迎える「打ち水で涼しく大作戦！」。打ち水によって、クーラーに頼らない涼しさを体感することで、節電意識の醸成と節電行動を促進します。参加者に節電を身近に感じてもらうとともに、SDGs13の「気候変動に具体的な対策を」を自分ごととして考えてもらうきっかけとするのが狙いです。本学は社会科学の総合大学として、学長の掲げる基本戦略「学長プロジェクト」のもと、地域を志向した持続可能な社会づくりや、大学としてSDGsへ貢献することをめざしています。

◆本件のポイント

- 打ち水参加者に環境問題や省エネに対する意識調査を実施する。結果は今後の省エネ活動及び研究活動に生かす。
- 本イベントを主催する学生メンバーが、打ち水実施前後の温度変化をサーモグラフィで調査する。
参考(昨年度の地表面温度調査より)：打ち水前平均 55.16℃→30分後平均 40.54℃ (平均差-14.62℃)
- 打ち水の参加者には、さらに涼しさを体感してもらうためアイスバーを提供する。
- 本学でサマープログラムを体験中の海外学生も、浴衣を着て打ち水をすることで昔ながらの日本文化を体感する。この体験を海外学生が自分の出身国で紹介することにより、昔ながらの日本の節電アクションを海外の人々にも知ってもらう。
- 本学は、キャンパス内に設置したソーラーパネル、メガソーラー野田発電所(千葉県野田市・本学所有)で創るエネルギーと、大学で使うエネルギーを同量にする「自然エネルギー100%大学」をめざしている。学内の学生団体「SONE (Student Organization for Natural Energy)」を中心としてさまざまな省エネ活動を展開しており、「打ち水で涼しく大作戦！」は、その活動の1つとなる。

◆節電アクション「打ち水で涼しく大作戦！」

【日時】2019年7月15日(月・祝)～7月19日(金)12:20～13:00

【場所】千葉商科大学「The University DINING」前、1号館前

※学生以外の一般の方も参加可能です。

※アンケートにご協力いただいた参加者にはアイスバーをプレゼントします。(各日各場所先着70名)



【報道関係の皆さま】

ご多忙中とは存じますが、ぜひご取材を賜りたくお願い申し上げます。ご取材いただける場合は、誠にお手数ですが、取材希望日の前日までに添付のFAX返信票にてお知らせくださいますようお願い申し上げます。

千葉商科大学自然エネルギー率(電気+ガス) 84.1% (2018年6月～2019年5月)

<本件に関するお問い合わせ先> 千葉商科大学 戦略広報センター

〒272-8512 市川市国府台1-3-1 TEL: 047-373-9968 FAX: 047-373-9969 E-mail: p-info@cuc.ac.jp